

長浜市教育委員会 Facebook ページで教育関係情報を発信しています。(https://www.facebook.com/nagahama.kyoiku)

右のQRコードからご覧いただけます。

※計画の詳細は市ホームページでご覧いただけます。



長浜市学校施設等長寿命化計画

学校施設等を常に健全な状態で維持し、適切な教育・保育環境を提供することは、本市の重要な責務です。そのため、今後は、これまでの対処療法的な事後保全や改築中心の施設更新ではなく、計画的な予防保全に基づいた学校施設等の長寿命化への転換が求められます。

本市では、学校施設の長寿命化による中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図るとともに、学校施設等に求められる機能・性能を確保することを目的とし、「長浜市学校施設等長寿命化計画」を策定しています。

■計画期間 令和3年度から令和12年度まで

本計画は、長浜市公共施設等総合管理計画に準じ、令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とし、5年を目途に中間時点のフォローアップを行う予定としています。

■対象施設 本計画の対象となる学校施設等は次のとおりです。

学校施設等

小学校 23校 中学校 10校 義務教育学校 2校 幼稚園 8園
保育園 3園 認定こども園 9園 学校給食センター 2施設

■学校施設等の長寿命化の基本方針

【1】すべての学校施設等で長寿命化を基本とする

長寿命化改修の実施により建物の使用年数を延長することで、維持管理に係るトータルコストの縮減や改築時期の分散による予算の平準化を図ります。

【2】「事後保全」から「予防保全」への転換

本市では、建物の老朽化状況を踏まえた3年間の短期的な施設整備計画を策定し、学校施設等の保全に努める「事後保全」で修繕を行ってきました。今後は、劣化度調査の結果をデータベースとした上で、定期的な自主点検に基づき深刻な損傷が発生する前に修繕等を施す「予防保全」に考え方を転換し、適切な維持管理を行います。

【3】多面的機能を持たせた長寿命化改修

安全・環境・情報化・防災といった多面的な機能を確保します。また、防災拠点としてだけでなく地域活動の拠点として高まる社会的要求水準を満たすような長寿命化改修に取り組みます。

■改修時期を調整したコスト試算

実施計画を踏まえた今後40年間の維持更新コスト試算結果は、1,050億円となり、**従来型と比較すると、総額225億円、1年あたり5.7億円の削減が見込めます。**しかし、この場合でも、令和13年度以降には改修費用が増加し、10年ごとの平均コストは1年あたり25.1億円～33.3億円で推移します。これは、過去の施設関連経費**1年あたり14.4億円の1.7～2.3倍となり、長寿命化だけで今後の財政的課題を解消できるものではありません。**また、本市の財政計画(令和2年度～令和11年度)では、「持続可能な行政経営が行える財政構造の確立」をめざし、その実現に向けた取組の1つに「投資的経費の適正化・平準化」を設定しています。これらを踏まえ、学校施設の配置や規模、運用、活用等、多面的な見直しが必要と考えられます。

令和3年度『未来をになう長浜っ子』育成プロジェクト

教育委員会では、予測困難かつ加速度的に変化する社会の中で、すべての子どもたちの可能性を引き出す長浜の教育の実現に向けて、学校現場の教員で構成する「ワーキング会議」と、有識者や各分野で活躍されている方々で構成する「懇話会」の二つの組織を設け、さまざまな視点から幅広い意見及び提案等を求め、学力向上をはじめとする新たな教育施策に反映させていくことを目的とし、「未来をになう長浜っ子育成プロジェクト」を推進しています。3年目を迎える今季を、ワーキング会議では実践と成果の第2期とし、コア会議・ブロック会議・全体会の3段階で取組を進めています。1年間かけて積み上げてきた取組については、2月に実践報告会を行う予定です。

目標

『すべての子どもたちの可能性を引き出す』長浜の教育の実現に向けて
～学力向上に向けた市内各校での確かな実践の推進～

取組内容は市ホームページでご覧いただけます。

取組方針

中学校区(ブロック)の小中連携を強化し、ワーキング会議委員を核とした各学校での実践に重点をおく =実践と成果の第2期=



就学前からつなぐ「ことばの力」の育成に関する研究（1年次）

令和3年度から次の2つの研究指定校区内で園小中の縦と横の連携を深めることで、子どもたちの豊かな心と学力向上をはかる取組をしています。

校区内の園、小学校、中学校が「育てたい子ども像」を共有し、あらゆる学習、生きる力の土台となる「ことばの力」を高める共通実践を取り入れた保育・授業を行うことで進学時の校種間ギャップが軽減され、学力の向上につながるであろうという研究仮説を立てて、検証授業等の調査研究活動を進めています。

長浜南ブロック

めざす子どもの姿

「自分の思いを表現できる子ども」

- ・南中学校 ・六荘認定こども園
- ・長浜南小学校 ・長浜南認定こども園



びわブロック

めざす子どもの姿

「主体的に自己発信し、意欲的に他者と学び合う姿」

- ・びわ中学校・びわ北小学校・びわ南小学校・びわ認定こども園



教育委員会 トピックス

ながはま英語デイキャンプを 開催しました

令和3年10月30日（土）

あざいカルチャー&スポーツビレッジにて、ながはま英語デイキャンプを開催し、市内より26名の児童生徒が参加しました。

参加者は、7つのグループに分かれ、お互いに協力しながら、タブレットを使用した『脱出ゲーム in English』やオンラインを使用した職業体験に参加しました。活動を通してALTと触れ合うことで、生きた英語と異文化を体験し、英語によるコミュニケーションを楽しんでいました。



長浜子ども美術展覧会を 開催しました

令和3年11月19日（金）～11月23日（火・祝）

湖北文化ホールを会場に、長浜市子ども美術展覧会を開催しました。

市内の校園から出品された平面・立体・書写の各部門より選ばれた最優秀・優秀作品207点が展示され、1,956名が来場されました。



長浜市民間保育協議会 令和3年度「SDGs 子どもサミット」動画配信について

「SDGs 子どもサミット」は、今年度は参集開催を行わず、動画開催となりました。

長浜市民間保育協議会のSDGsの取組や協力されている企業の活動、子どもたちの日ごろの様子などを動画でご覧いただけます。また、SDGsや動画に対するアンケートも実施していますので、回答にご協力をお願いします。

HPアドレス <https://nagahamacity.wixsite.com/minhokyo>



動画QRコード

長浜市「海ノ民話のまち」堀止地蔵のアニメが完成しました！

一般社団法人日本昔ばなし協会が「海ノ民話のまち」長浜市西浅井を舞台に制作したアニメ堀止地蔵が完成しました。これは、全国各地に残る海にまつわる民話を映像化する「海ノ民話のまちプロジェクト」に、長浜市の民話堀止地蔵が選ばれ、制作されたものです。12月9日には、地元の塩津小学校6年生の児童が完成したアニメの上映会と、舞台となった堀止地蔵を訪れるフィールドワークに参加しました。アニメ『堀止地蔵』が公式youtubeにアップされましたので、ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=JbbR06gyTzk>



教育委員会の仕事

vol.6 教育センター

研究・研修室は、教育研究事業や教職員の指導力向上に関する業務、外国籍の児童生徒に対する支援業務等を行っています。

教育相談室は、発達や不登校に関する相談、必要に応じてカウンセリングや発達検査を受け付けています。また、「こどもサポートルーム なないろ」において、不登校の子どもに対する支援業務を行っています。

お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。 ☎0749-74-3702

